

目標設定シート (2009年度)

部局と評価項目・要素

対象部局	言語コミュニケーション文化研究科
大項目	6 教育内容・方法・成果
中項目	6.4 成果
小項目	6.4.1 教育目標に沿った成果が上がっているか。
要素	学生の学習成果を測定するための評価指標の開発とその適用 学生の自己評価、卒業後の評価（就職先の評価、卒業生評価）
小項目	6.4.2 学位授与（卒業・修了判定）は適切に行われているか。
要素	学位授与基準、学位授与手続きの適切性 学位審査および修了認定の客観性・厳格性を確保する方策（院）

○2009年度からの目標

1. 博士学位審査過程の客観性と透明性を向上させるため、関係内規（要領）の整備を2011年度までに整備する。
2. 教育成果の定期的検証を行うため、FDワークショップを毎年実施する。
3. 進路調査を実施し、それに相応しい教育プログラムの深化を図る。

○指標

1. 博士学位関係の内規整備。
2. FDワークショップの開催、参加者数。成果公表。
3. 進路調査の実施。卒業後の評価。